

☆ 各国の制度要件が1日で早わかり！

セミナーNo.601111

海外進出においての国ごとの利点や注意点、最新動向を分かりやすく解説！



欧米主要国の薬価制度の最新動向と その薬価交渉プロセス

- 日 時: 2026年1月13日(火) 10:00～16:00 ●聴講料: 1名につき 55,000円(消費税込、資料付)
●会 場: Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)]
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

●講師: (有)オフィス・メディサーチ 代表取締役 松原 喜代吉 氏

【講座主旨】 欧米主要4か国(アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス)における医療保険・薬価制度の概要と価格戦略・薬価交渉プロセスのポイントについて、最近の制度改正の内容等も交えながら分かりやすく解説する。

【講座内容】

1. アメリカ

- ・医療保険制度(民間保険、メディケア、メディケイド)の概要
- ・薬価設定方法(新薬・ジェネリック薬)
- ・様々な医薬品の価格と実勢価格の水準
- ・薬剤の保険償還システム
(民間保険、メディケア、メディケイド)
- ・マネージドケアの概略とその対応
(薬剤費抑制策、フォーミュラリなど)
- ・民間保険・PBMとの薬価交渉等の実際
- ・オバマヘルスケア改革とその後の動向
- ・アメリカの最新動向
(バイデン政権下でのインフレ抑制法IRAによる連邦政府と製薬企業との薬価交渉の動向、ICERによるHTA実施と保険者の活用状況、トランプ大統領の医薬品関税見直しなど)
- ・アメリカにおける価格戦略、薬価交渉プロセスのポイント

2. イギリス

- ・医療保険制度(NHS)の概要
- ・薬価設定方法(新薬・ジェネリック薬)
- ・薬剤の保険償還システム(薬局・病院)とその実際
- ・NICEによる経済評価の動向
- ・患者アクセス促進スキームの概要と最近の動向

- ・イギリスの最新動向
(抗がん剤基金の動向、PPRS制度から新たなVSBMPA「自主的ブランド薬価設定・アクセス制度」への転換など)
- ・イギリスにおける価格戦略のポイント

3. ドイツ

- ・医療保険制度の概要
- ・薬価制度
(参照価格制度、新薬とジェネリック薬の薬価設定方法)
- ・医薬品新秩序法に基づく早期有用性評価の概要とその後の動向
- ・医薬品企業への強制リベート制度の動向
- ・薬剤の保険償還システムと保険償還の実際
- ・ドイツの最新動向
(「法定医療保険制度の財政安定化」法成立による2022年11月からの新たな薬剤費抑制策)
- ・ドイツにおける価格戦略のポイント

4. フランス

- ・医療保険制度の概要
- ・保険給付方式
- ・薬価制度
(薬価の決定方法とそのプロセス、新薬とジェネリック薬の公定薬価設定方法、参照価格制度TFR)
- ・薬剤の保険償還システムと保険償還の実際
- ・フランスの最新動向
- ・フランスにおける価格戦略のポイント

【質疑応答】



申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

セミナー申込書

「欧米主要国薬価制度」セミナー No.601111 1/13

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便) ・ ショートメッセージ(携帯電話) ・ e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります